

体育科

教科名	保健体育	科目名	保健
科目の目標	(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深める。 (2)生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。		
履修学年	2年	類型	
単位数	1単位	履修形態	必修
教科書	現代高等保健体育(大修館)	副教材等	図説・現代高等保健(大修館)

① 学 習 の 目 標

- (1)ヘルスプロモーションの考え方を生かし、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりの重要性について理解を深める。
- (2)生涯の各段階における健康課題への対応と保健・医療制度や地域の保健・医療機関の適切な活用及び社会生活における健康の保持増進について理解できる。
- (3)心身の健康の保持増進を図るための実践力を育成する。

② 学習内容と進め方

(1)生涯を通じる健康

生涯の各段階における健康課題に応じた自己の健康管理の必要性和保健・医療制度及び保健・医療機関の適切な活用の重要性を理解する。

(2)社会生活と健康

健康の実現のための環境づくりを推進することの必要性を理解する。

③ 学 習 の 留 意 点

- (1)健康に関する興味・関心をもつこと。
- (2)これから生きていくうえで起こりうる健康課題や身近な環境と健康のかかわりを理解する。
- (3)学んだことを実生活に生かせるような力を身につける。

④評価の観点

- (1)関心・意欲・態度
【関】健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、意欲的に学習しようとしているか。
- (2)思考・判断
【思】健康の保持増進に必要な事柄について、自分のこれまでの学習や体験をもとに、解決の方法を考え、判断しているか。
- (3)知識・理解
【知】健康を保持増進するためには、適切な生活行動を選択し、実践すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解しているか。

⑤ 評 価 の 方 法

定期考査(前期期末、後期期末)を2回実施し、日常の学習活動とあわせて総合的に評価する。

⑥ 授 業 計 画

月	単元	具体的な学習内容	評価の方法など(観点項目を記入)
	オリエンテーション	授業内容についてのオリエンテーション	
4	生涯を通じる健康	1 思春期と健康	・生涯を通じる健康についての課題に関心を持っているか。【関】 ・生涯を通じる健康について、日常生活にあてはめ、適切な行動が選択できるか。【思】 ・生涯を通じる健康について知っているか。【知】
		2 性意識と性行動の選択	
5		3 結婚生活と健康	
		4 妊娠・出産と健康	
6		5 家族計画と人工妊娠中絶	
		6 ビデオ・家族計画	
7		7 加齢と健康	
		8 高齢者のための社会的取り組み	

8		9 保健制度とその活用	
		10 医療制度とその活用	
9	生涯を通じる健康	11 医薬品と健康	前期期末考査
10		12 さまざまな保健活動や対策	
11		1 大気汚染と健康	・社会生活と健康についての課題に関心を持っているか。【関】
		2 水質汚染・土壌汚染と健康	
12		3 健康被害の防止と環境対策	・社会生活と健康について、日常生活にあてはめ、適切な行動が選択できるか。【思】
		4 環境衛生活動のしくみと働き	
1	社会生活と健康	5 食品衛生活動のしくみと働き	・社会生活と健康について知っているか。【知】
		6 食品と環境の保健と私達	
		7 働くことと健康	
2		8 労働災害と健康	
		9 健康的な職業生活	後期期末考査
3			

※1～2月については、スキー授業1回を体育3時間分・保健1時間分に振り替えて実施します。